

## 資料5 共同研究の実施状況

- (1) 国立環境研究所と地方環境研究所等との共同研究
- (2) 地域密着型環境研究の実施状況

(1) 国立環境研究所と地方環境研究所等との共同研究  
(平成13年度)

内訳：23機関 43課題（新規11，継続32）

地環研機関名	担当者 (所属)	課題名	国環研担当者 (所属)	タイプ		新規 継続	対応研究 種類
				A・B・C	.		
北海道環境科学センター	金子正美 (総務部)	リモートセンシングによる湿原環境モニタリング手法の研究	田村正行(社会)	B		継続	地球推進費
	金子正美 (総務部)	北海道釧路川流域を対象とした流域内の水収支モデルの開発	村上正吾 (流域圏環境管理P)	B		新規	経常研究
岩手県環境保健研究センター	高橋 悟 (環境科学部)	バイオアッセイを用いた水環境試料中の環境ホルモン作用のモニタリングとそのリスク評価	白石不二雄 (環境ホルモンP)	B		新規	経常研究
宮城県保健環境センター	鈴木 滋 (大気部)	環境汚染化学物質であるダイオキシン類の分析法に関する研究	森田昌敏・伊藤裕康 (化学) 橋本俊次 (環境ホルモンP)	A		継続	経常研究
山形県環境保全センター	佐藤 勉 (環境化学部)	環境中のダイオキシン類の分析方法に関する研究	伊藤裕康(化学)	B		新規	経常研究
栃木県保健環境センター	伊藤佳久 (化学部)	環境中におけるダイオキシン類の分析法に関する研究	伊藤裕康(化学) 橋本俊次(環境ホルモンP)	B		継続	経常研究
東京都環境科学研究所	木村賢史 (基盤研究部)	沿岸域の水環境の保全・回復に資する底質改善対策に関する研究	稲森悠平(廃棄物C)	B		継続	経常研究 地域密着
	佐々木裕子 (分析研究部)	ダイオキシン類分析法に関する研究	伊藤裕康(化学)	B		継続	経常研究
	石井康一郎 (基盤研究部)	自動車からの大気汚染物質発生量推定と大気環境質に及ぼす影響評価に関する研究	若松伸司(PM2.5) 田辺 潔(化学) 森口祐一(社会)	B		継続	特別研究
	森 真朗 (基盤研究部)	化学物質が水生生物に及ぼす影響の評価手法に関する研究	畠山成久(生物圏)	B		継続	経常研究
	星 純也 (分析研究部)	有害大気汚染物質の精度管理に関する研究	田辺 潔(化学)	B		新規	経常研究
川崎市公害研究所	浦木陽子	大気中の有害化学物質の動態解明	功刀正行(化学)	B		新規	地球推進費
新潟県保健環境科学研究所	村山 等 (大気科学科)	ダイオキシン類分析の迅速化に関する研究	伊藤裕康(化学)	B		継続	経常研究
	田辺顕子 (水質科学科)	水環境における農業の動態予測および暴露評価システムの構築に関する研究	田辺 潔(化学) 森口祐一(社会)	B		新規	経常研究
石川県保健環境センター	小西秀則 (水質科学部)	生物・物理・化学的処理を用いた水質浄化	稲森悠平(廃棄物C)	B		継続	経常研究 地域密着
福井県環境科学センター	前川 勉 塚崎嘉彦 (水質科学部)	有害物質藻類産生ミクロクキスチンの生分解機構と水質改善に関する研究	稲森悠平(廃棄物C)	B		継続	経常研究
長野県衛生公害研究所	小澤秀明 (水質部)	環境試料中のダイオキシン類の分析法に関する研究	中杉修身(リスクC) 伊藤裕康(化学) 山本貴士(廃棄物C)	B		継続	経常研究
	笹井春男 (大気部)	廃棄物埋立処分に起因する有害物質による環境影響評価に関する研究	白石寛明(リスクC) 白石不二雄(環境ホルモンP)	B		継続	経常研究
	薩摩林光 (環境化学部)	山岳地域におけるハロゲン化メチルの動態に関する研究	横内陽子(化学)	B		継続	経常研究
	西沢 宏 (大気部)	山岳地域における酸性および酸化性物質の輸送と沈着過程に関する研究	村野健太郎・畠山史郎(大気圏)	B		継続	地球推進費
	樋口澄男 (水質部)	車軸藻の絶滅・絶滅危惧種の保護と自然界への復元に関する研究	渡辺 信(生物圏)	B		継続	経常研究
長野県自然保護研究所	浜田 崇 (自然地理)	山風が都市ヒートアイランドに及ぼす影響に関する研究	一ノ瀬俊明(地球C)	B		新規	経常研究
岐阜県保健環境研究所	村瀬秀也 (環境科学部)	環境中におけるダイオキシン類の分布に関する調査研究	森田昌敏・伊藤裕康 (化学)・橋本俊次 (環境ホルモンP)	B		継続	経常研究
	寺尾 宏 (環境科学部)	農耕地周辺の地下水に含まれる微量成分の濃度実態と溶脱機構に関する研究	西川雅高(化学)	B		継続	地域密着
	形見武男 (環境科学部)	焼却処理におけるダイオキシン類発生量予測指標に関する研究	安原昭夫(廃棄物C)	B		継続	経常研究

地環研機関名	担当者 (所属)	課題名	国環研担当者 (所属)	タイプ		新規 継続	対応研究 種類
				A・B・C	.		
静岡県環境衛生科学研究所	中島二夫 (西部支所)	地下水の要監視項目による汚染実態の解明	西川雅高(化学)	B		継続	経常研究 地或密着
	深澤 均 (環境科学部)	エストロゲン様物質塩素置換体の内分泌攪乱作用 発言機作の解明に関する研究	白石不二雄・白石寛 明(環境ホルモンP)	B		新規	経常研究
名古屋市環境科学研究所	榊原 靖 朝日教智 (水質部)	微生物分解を用いた汚染環境修復に関する研究	岩崎一弘 (生物多様性P)	B		継続	経常研究
京都府保健環境研究所	中嶋智子 (環境衛生課)	廃棄物物理め立て処分に起因する外因性内分泌攪乱 物質による環境影響評価に関する研究	白石不二雄 (環境ホルモンP)	B		継続	経常研究
大阪市立環境科学研究所	山口之彦 (生活衛生課)	水環境における農薬の動態予測および暴露評価シ ステムの構築に関する研究	田辺 潔(化学) 鈴木規之(環境ホル モンP) 森口祐一(社会)	B		継続	特別研究
兵庫県立公害 研究所	池澤 正 吉村 陽 (第1研究部)	道路沿道の局地NOx高濃度汚染とその対策に関 する研究	若松伸司・上原清 (PM2.5・DEP)	B		継続	特別研究
	駒井幸雄 梅本 諭	山林域における水質形成と汚濁負荷流出過程に関 する研究	今井章雄(水土壤 圏)	B		継続	経常研究
	山崎富夫 宮崎 一 (第2研究部)	瀬戸内海沿岸の環境浄化能・汚濁蓄積持続性の解明に 関する研究	木幡邦男 (流域圏P)	B		新規	特別研究
島根県衛生公 害研究所	藤原 誠 (大気科)	西日本及び日本海側を中心とした地域における光 化学オキシダント濃度等の経年変動に関する研究	若松伸司(PM2.5) 菅田誠台(大気圏)	C		新規	特別研究
岡山県環境保 健センター	山本 淳 (環境科学部)	有毒アオコ増殖因子の窒素・リン除去による藻類由 来毒性物質産生能の低下に関する研究	稲森悠平 (廃棄物C)	B		新規	経常研究 地或密着
福岡県保健環 境研究所	永淵 修 (環境科学部)	湖沼における難分解性有機物質の発生原因と影響 評価に関する研究	今井章雄(水土壤 圏)	B		継続	経常研究
	永淵 修 (環境科学部)	大気汚染物質濃度の経年変化の解明	佐竹研一(大気圏)	B		継続	経常研究
	松尾 宏 (環境科学部)	畑地周辺水域の酸性化が及ぼす環境リスクの低減 化に関する研究	西川雅高(化学)	B		継続	経常研究
	大久保章人 (管理部)	リモートセンシング情報の特徴抽出による環境モ ニタリング	田村正行(社会)	B		継続	経常研究
	須田隆一 (環境科学部)	宝満山モミ自然林の衰退に関する研究—調査10年 後における衰退状況の変化—	清水英幸(国際室) 藤沼康美(地球C)	B		継続	経常研究
鹿児島県環境 保健センター	遠矢倫子 赤塚正明 立園 直 (大気部)	九州南部(奄美大島・鹿児島等)地域における 酸性、酸化性物質等の動態の解明に関する研究	村野健太郎(大気 圏)	B		継続	地或密着 費
沖縄県衛生環 境研究所	金城義勝 (環境生活部)	辺戸岬地上観測施設における環境酸性化物質の物 質収支に関する研究	村野健太郎・畠山史 郎(大気圏)	B		継続	地或密着 費

\*研究タイプA~C

A: 地環研の研究者が自治体における国内留学制度等を利用し、国立環境研究所に於いて原則として1ヶ月以上にわたり共同で研究を  
実施するもの。

B: 地環研と国立環境研究所の研究者の協議により、共同研究計画を定め、それによって各々の研究所において研究を実施するもの。

C: 全国環境研協議会、ブロック会議等からの提言をつけて、国立環境研究所と複数の地環研の研究者が参加して共同研究を実施するもの。

\*研究タイプ、

: 国立環境研究所が主体のもの

: 地方環境研究所が主体のもの

(出典:平成13年度業務実績報告書(独立行政法人国立環境研究所))

(平成14年度)

総数：24機関 45課題(新規22, 継続23)

地環研機関名	課題名	国環研担当部局	新規 継続
北海道環境科学研究センター	リモートセンシングによる自然環境モニタリング手法の研究	社会環境システム研究領域	継続
	北海道釧路川流域を対象とした流域内の水収支モデルの開発	流域圏環境管理研究プロジェクト	継続
岩手県環境保健研究センター	バイオアッセイを用いた水環境試料中の環境ホルモン作用のモニタリングとそのリスク評価	環境ホルモン・ダイオキシン研究プロジェクト	継続
宮城県保健環境センター	環境汚染化学物質であるダイオキシン類の分析法に関する研究	化学環境研究領域 環境ホルモン・ダイオキシン研究プロジェクト	継続
栃木県保健環境センター	環境中におけるダイオキシン類の分析法に関する研究	化学環境研究領域 環境ホルモン・ダイオキシン研究プロジェクト	継続
埼玉県環境科学国際センター	生活系排水対策法としての浄化槽由来のN <sub>2</sub> O放出量・放出係数の推定と高度合併化に伴う削減効果等の解析評価	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	新規
	埋立地ガスならびに土壌保有水を用いた最終処分場安定化診断技術の開発	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	新規
	循環資源の地域流通円滑化のための中継基地システムの開発	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	新規
	埼玉県における食品系廃棄物の発生に関する調査研究と資源化システムの評価	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	新規
	最終処分場における魚類を用いた浸出水モニタリング系の開発	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	新規
	最終処分場における環境汚染ポテンシャル評価のための地理情報システムの開発	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	新規
東京都環境科学研究所	有害大気汚染物質自動分析計の精度管理に関する研究	化学環境研究領域	継続
	利用形態別自動車行動形態と排出ガス排出量の関係把握に関する研究	P2.5・DEP研究プロジェクト	新規
	内分泌かく乱化学物質の魚類へのリスク評価に関する研究	化学物質環境リスク研究センター	新規
	自動車からの粒子状物質発生量推定とその大気環境質に及ぼす影響評価に関する研究	PM2.5・DEP研究プロジェクト	継続
	東京都内湾の河口域や運河部の物理化学的・生物的因子の挙動に関する研究	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	新規
川崎市公害研究所	大気中の有害化学物質の動態解析	化学環境研究領域	新規
新潟県保健環境科学研究所	ダイオキシン類による地域環境汚染の原因解明に関する研究	化学環境研究領域 環境ホルモン・ダイオキシン研究プロジェクト	新規
富山県環境科学センター	ガス状ほう素化合物による大気汚染監視測定技術の開発	化学環境研究領域	新規
福井県環境科学センター	有害物質藻類産生マイクロキステンの生分解機構と水質改善に関する研究	循環型社会形成推進・廃棄物研究センター	継続
長野県衛生公害研究所	環境試料中のダイオキシン類の分析法に関する研究	化学環境研究領域 環境ホルモン・ダイオキシン研究プロジェクト	継続
	廃棄物埋立処分に起因する有害物質による環境影響評価に関する研究	環境ホルモン・ダイオキシン研究プロジェクト	継続
	山岳地域におけるハロゲン化メチルの動態に関する研究	化学環境研究領域	継続
	車軸藻の絶滅・絶滅危惧種の保護と自然界への復元に関する研究	生物圏環境研究領域	継続
長野県自然保護研究所	野生生物の遺伝的多様性をモニタリングするための手法の開発に関する研究	生物多様性研究プロジェクト	新規
	山風が都市ヒートアイランドに及ぼす影響に関する研究	地球環境研究センター	継続

地環研機関名	課題名	国環研担当部局	新規 継続
岐阜県保健環境研究所	環境試料中のダイオキシン類の分析法に関する研究	化学環境研究領域 環境ホルモン・ダイオキシン研究プロジェクト	新規
	農耕地周辺の地下水に含まれる微量成分の濃度実態と溶脱機構に関する研究	化学環境研究領域	継続
岐阜県生物産業技術研究所	焼却処理におけるダイオキシン類発生量予測指標に関する研究	循環型社会形成推進・ 廃棄物研究センター	新規
静岡県環境衛生科学研究所	エストロゲン様物質塩素置換体の内分泌攪乱作用発現機 作の解明に関する研究	環境ホルモン・ダイオ キシン研究プロジェクト	継続
名古屋市環境科学研究所	微生物分解を用いた土壌汚染修復に関する研究	生物多様性研究プロジ ェクト	継続
京都府保健環境研究所	日本海側におけるエアロゾル中の微量金属及び鉛同位体 比の動態に関する研究	大気圏環境研究領域 地球環境研究センター	新規
	廃棄物処分に起因する外因性内分泌攪乱物質による環境 影響評価に関する研究	環境ホルモン・ダイオ キシン研究プロジェクト	新規
大阪府公害監視センター	環境水及び廃棄物埋立地浸出水中における化学物質のLC /MSによる分析法の検討	循環型社会形成推進・ 廃棄物研究センター	新規
兵庫県立公害研究所	道路沿道の局地NOx高濃度汚染とその対策に関する研究	PM2.5・DEP研究プロ ジェクト	継続
	山林域における水質形成と汚濁負荷流出過程に関する研 究	水圏環境研究領域	継続
	瀬戸内海沿岸の水質浄化能に関する研究	流域圏環境管理研究プ ロジェクト	新規
鳥根県保健環境科学研究所	西日本及び日本海側を中心とした地域における光化学オ キシダント濃度等の経年変動に関する研究	PM2.5・DEP研究プロ ジェクト 大気圏環境研究領域	継続
広島県保健環境センター	廃棄物二次資源の安全性評価に関する研究	循環型社会形成推進・ 廃棄物研究センター	新規
福岡県保健環境研究所	リモートセンシング情報の特徴抽出による環境モニタリ ング	社会環境システム研究 領域	継続
	湖沼における難分解性有機物質の発生原因と影響評価に 関する研究	水圏環境研究領域	継続
	畑地周辺水域の酸性化が及ぼす環境リスクの低減化に関 する研究	化学環境研究領域	継続
	北部九州におけるハンノキ群落およびハマボウフウ群落 の生態とその保全に関する研究	国際室	新規
北九州市環境科学研究所	魚介類におけるダイオキシン蓄積量の比較	環境ホルモン・ダイオ キシン研究プロジェクト	新規
沖縄県衛生環境研究所	辺戸岬・地上観測施設における環境酸性化物質の物質収支 に関する研究	大気圏環境研究領域	継続

( 出典:平成14年度業務実績報告書( 独立行政法人 国立環境研究所 ) )

(2)地域密着型環境研究の実施状況一覧

課 題 名	研究期間	参 画 機 関	
		国立試験研究機関等	地方公設試験研究機関
有害金属の形態別分析技術の開発と地下水汚染機構解明に関する研究	H 8 ~ 10	環境庁 国立環境研究所 厚生省 国立公衆衛生院 国立医薬品食品衛生研究所	福岡県保健環境研究所 高槻市環境科学センター
兵庫県南部地震による突発的負荷変動が大阪湾環境に与える影響に関する研究	H 8 ~ 10	環境庁 国立環境研究所 運輸省 海上保安庁	兵庫県立公害研究所
有用生物と資源を活用した汚濁水域の水質浄化・リサイクル・修復エコシステムの開発	H 9 ~ 11	環境庁 国立環境研究所 通産省 名古屋工業技術研究所	東京都環境科学研究所 神奈川県環境科学センター 埼玉県公害センター 茨城県公害技術センター 福井県環境科学センター 岡山県環境保健センター 広島県保健環境センター 広島市衛生研究所
生物間相互作用を考慮した適切な湖沼利用と総合的な湖沼保全を目指す基礎的研究	H 10 ~ 12	環境庁 国立環境研究所 農水省 さけ・ます資源管理センター	青森県環境保健センター 青森県内水面水産試験場 秋田県環境技術センター 秋田県水産振興センター
有害藻類発生湖沼の有機物、栄養塩類、生物群集の動態解析と修復効果の評価に関する研究	H 12 ~ 14	環境庁 国立環境研究所 通産省 名古屋工業技術研究所	茨城県公害技術センター 福井県環境科学センター 東京都環境科学研究所 石川県保健環境センター 神奈川県環境科学センター 岡山県環境保健センター
規制項目等有害元素による地下水高濃度汚染実態解明と修復技術に関する研究	H 12 ~ 14	環境庁 国立環境研究所 厚生省 国立公衆衛生院 農水省 野菜・茶業試験場	岐阜県保健環境研究所 静岡県環境衛生科学研究所 福岡県保健環境研究所
ノリ加工用海水の浄化・再生に関する研究	H 13 ~ 15	(独)産業技術総合研究所 厚生労働省 国立感染症研究所	福岡県水産海洋技術センター 有明海研究所

課 題 名	研究期間	参 画 機 関	
		国立試験研究機関等	地方公設試験研究機関
ダイオキシン類による地域 環境汚染の実態とその原因 解明に関する研究	H14～16	(独)産業技術総合研究所 (独)国立環境研究所	東京都環境科学研究所 宮城県保健環境センター 茨城県公害技術センター 千葉県環境研究所 新潟県保健環境科学研究所 岐阜県保健環境研究所 広島県保健環境センター
ディーゼル車排出ガスを主 因とした局地汚染の改善に 関する研究	H14～16	(独)産業医学総合研究所 (独)産業技術総合研究所 (独)国立環境研究所	川崎市公害研究所
ガス状ほう素化合物による 大気汚染監視測定技術及び 除外技術の開発	H15～17	(独)国立環境研究所 (独)産業技術総合研究所	富山県環境科学センター
地下水汚染における科学的 自然減衰(MNA)に関する研 究	H15～17	(独)国立環境研究所 (独)産業技術総合研究所	山形県環境保全センター 熊本市環境総合研究所